

決済動向

— 平成9年5月 —

(平成9年7月10日)

1. 日本銀行における決済関連計数

5月の日銀当座預金受払（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースでは3.6万件（前年比+21.1%）、金額ベースでは334.1兆円（前年比+6.7%）となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は314.5兆円（前年比+7.3%）、民間の集中決済制度にかかる資金決済は14.2兆円（前年比+2.2%）となった。

5月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録（片道ベース、月中合計）は、件数ベースで10.7万件（前年比+82.4%）、金額ベースで302.4兆円（前年比2.1倍）となった。また、日本銀行における振込国債の口座振替（片道ベース、月中合計）は、件数ベースで6.5万件（前年比+65.6%）、金額ベースで333.1兆円（前年比+60.2%）となった。

5月の国庫金取扱高（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースで50.2万件（前年比-6.5%）、金額ベースで5.6兆円（前年比-3.0%）となった。

5月の日本銀行における銀行券受払高（月中合計）は受入高8.3兆円（前年比-8.5%）、支払高6.8兆円（前年比+1.6%）となった。

2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱件数・金額をみると、5月の手形交換高（東京手形交換所、片道ベース、1営業日平均）は、枚数ベースでは36.2万枚（前年比-15.9%）、金額ベースでは4.6兆円（前年比-11.4%）となった。

5月の全銀システム取扱高（片道ベース、1営業日平均）は、件数ベースでは392.8万件（前年比+2.4%）、金額ベースでは8.6兆円（前年比+2.5%）となった。

5月の外為円決済交換高（片道ベース、1営業日平均）は、件数ベースでは4.5万件（前年比+14.8%）、金額ベースでは43.7兆円（前年比+30.6%）となった。

3. その他

5月の東京金融先物市場の取引数量（円短期金利先物、片道ベース、1営業日平均）は14.0万契約（前年比-1.7%）、月末の建玉数量は168.6万契約（前年比+10.8%）となった。

(信用機構局)